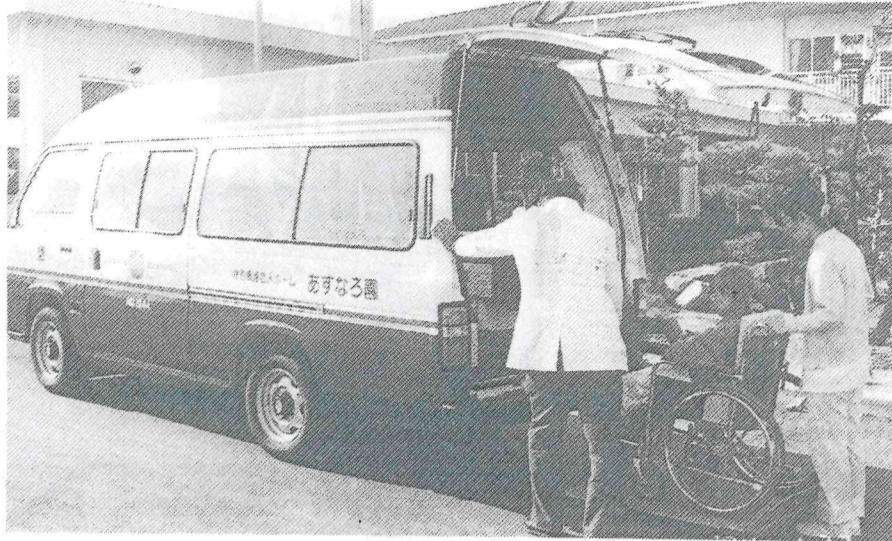


チャリティー。キャンペーン

「二十四時間テレビ・愛は地球を救う」からあすなる園にリフト付きバス贈呈される。



日本テレビ系列民間放送三十一社が主催する、平成五年度二十四時間テレビ「愛は地球を救う」の番組で募金した浄財で、今年も全国の社会福祉協議会や福祉施設に、入浴車やリフト付きバス、電動車椅子等が寄贈された。

施設と当園であった。去る十二月二十四日、西日本放送岡山本社で贈呈式があった。この車は、車椅子二台が積載できるものでリフトが付いており、車椅子の乗降に便利で、病院への往復等に利用されている。

第二回文化祭開催される

去る十一月三日、あすなる園文化祭が開催された。二階食堂をメイン会場に、入園者の民謡や合奏の生活発表。硬筆、陶芸、手芸創作、詩画等の展示コーナー。また談話室では、コーヒー、甘酒、タコ焼き等の喫茶コーナー

が設けられた。ディスプレイセンターでは茶席があり、支援センターでは介護機器の展示がされた。当日は、藤本春正会や鴨方いちご会等の民謡やカラオケ発表をはじめ、地域の多数のボランティアの協力で、園内は満員の状態でにぎわった。

文化祭で挨拶する中塚理事長



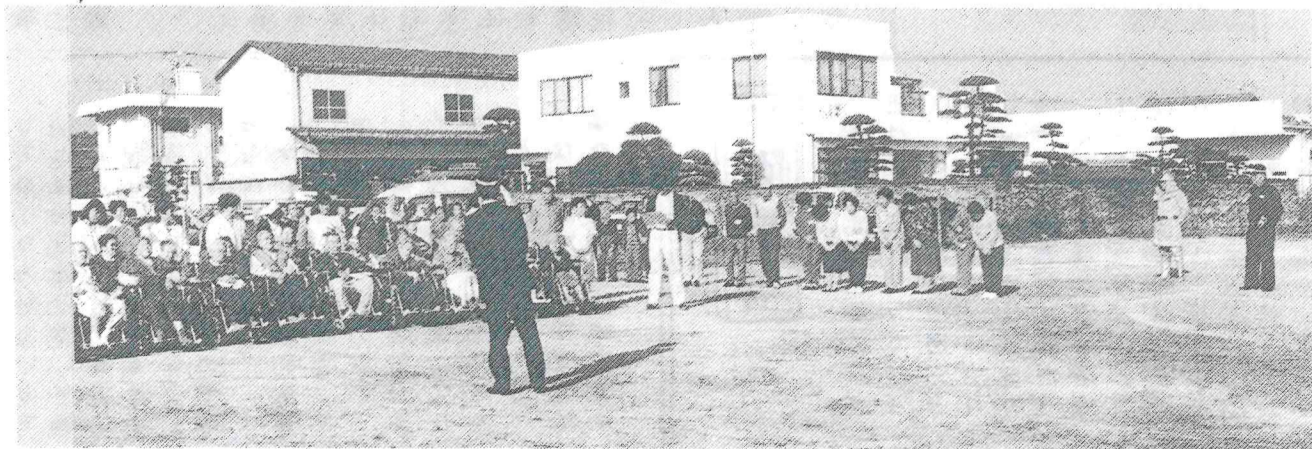
新年会で民謡を披露される(あすなる園)の皆さん



▲ サティで買い物をする入園者と八幡婦人会ボランティア

- List of names of volunteers and staff members, including: 池田美智子, 岡野 肇子, 岡部日出子, 岡部照恵, 峰山 一子, 金子富士恵, 坪井のり子, 山本 広美, 吉川 節代, 国司 幸子, 小室 美枝, 小幡 友美, 萬木 陽子, 西井ゆうた, 国富加奈恵, 森本 純愛, 佐藤 晴子, 白神 栄, 原田 智子, 関島 伸子, 堀 勝山, 小野 鶴子, 武内百合子, 森分 広子, 菊川 和乃, 中村伊之代, 赤沢 繁男, 西井 住子, 豊島 道子, 中藤美喜枝, 森本 俊子, 西 孝子, 大橋 年子, 白神喜代志, 中藤 弘, 日吉 桂子, 森本 初子, 小川 歩美, 高田 留美, 西井美樹子, 西井さおり, 西山ヒサエ, 林 栄喜子, 関島 元美, 平松 淑子, 小田 春子, 高林 春美, 河上 明子, 川本 清子, 横田 清子, 若狭 光子, 藤本春正会, いちご会, ふくみ会, 黒崎中学校, 生徒会.

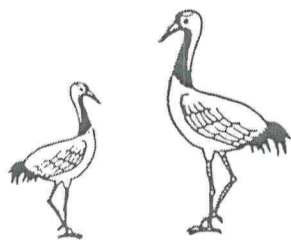
外浜町内会の皆さんと一緒に総合防災訓練



地域からのご寄付

(順不同 敬称略)

- 公衆電話会 (アマリリス鉢セット)
宝満寺 (車椅子)
青年の家グループ (金一封)
三宅知子 (金一封)
家族会 (タオル 他)



- 北村澄子様 (横浜市)
藤沢昭子様 (玉島勇崎)
末吉栄一様 (玉島柏島)
白神恒昭様 (玉島勇崎)
川上幸雄様 (矢掛町)

以上の方々より高齢者福祉に役立て下さいと、香典返しとして金一封のご寄付を頂戴致しました。ご冥福をお祈りして心から厚くお礼申し上げます。

社会福祉法人 松園福祉会

ボランティアの皆さん ありがとうございます

奉仕回数に関係なく記載させていただきました。

自平成五年十月六日ー至平成六年一月三日

(順不同 敬称略)

# 第三回家族会総会

## 開催される



昨年十二月十二日(日) 家族会総会が開かれました。中藤会長の開会挨拶、虫明園長から現状報告、今後の行事について説明された後、議事に入り議題は満場一致で承認されました。閉会後楽しみにしていたカラオケ大会が入園者の方の飛び入りもあり大いに盛り上がり、楽しい一刻を過ごしました。

新役員は次のとおりです。よろしくお願いたします。

- 会長 大寺 永(玉島柏島)
- 副会長 和田四郎(玉島勇崎)
- 幹事 三宅利夫(倉敷福島)
- 幹事 難波晴雄(玉島八島)
- 幹事 宗田美智子(玉島柏島)
- 会計 中藤和雄(玉島黒崎)
- (あすなろ園だより担当)
- 会計監査 小林豊成(倉敷中庄)

清掃奉仕する家族会



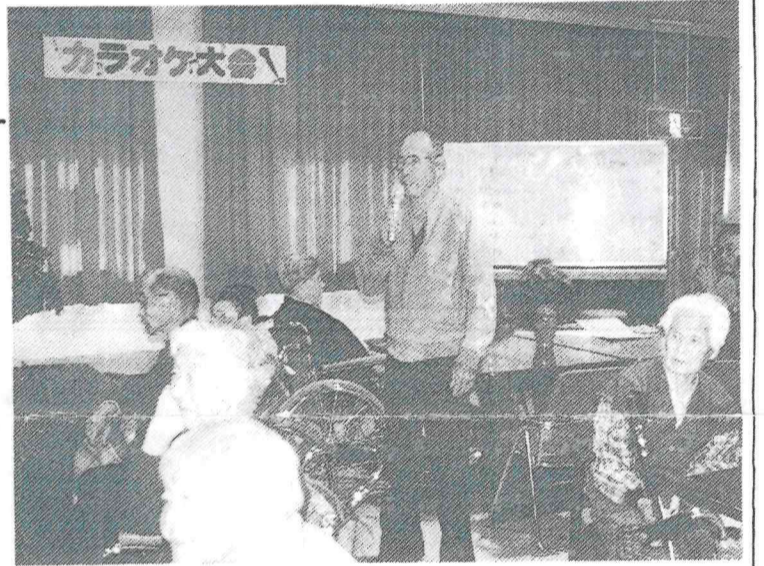
### 羽立檜歌壇



春風に さそわれひらく 梅の花  
待ちに待ち 大輪ひらく アマリリス

この年で 川柳作るも ぼけ防止  
リハビリは 再起を目指す 道場です

入園者 三石政雄  
入園者 有信晴一



カラオケ大会

玉島南小学校生徒一〇〇名による歌と踊りと合唱



## 新入職員紹介

嶋村 かおり



何事にも動じない  
たのもしい看護婦さん

下假屋ヨシコ



笑顔がやさしいベテラン看護婦さん  
おおらかで親切な寮母さん

小泉 可織



こまねズミのごとく元気に  
うごまわゆるやさしい寮母さん

大林 かね子



おおらかで親切な寮母さん



### 「突然の出来事」

小林睦子

いつもは電話で用事をすますのに、その日はなぜか両親の所に出掛けた。父母共元気で、楽しく語り合っていた。夕方の、父からの電話で母の様子がおかしいから、すぐ来てほしいと言う。あわてて行って見ると、昼過ぎまでは元気だった母の意識が薄らいでゆく。急いで救急車を呼び病院に運ばれたのは、平成二年の夏の事でした。診察の結果、脳内出血ですぐ手術しますと言われ、状態が、家族はパニック状態でした。時の長さを感ずるが五時間余り過ぎた頃主治医に呼ばれ無事手術は終わりましたが「左半身に多少のマヒは残りま

す」「リハビリしてがんばりましょう」と説明を受け「はっと」「安心。だが、それからが大変。私は病院に泊まり込みの看護。家族は母を心配しながら、動めに家事にと。突然の出来事に神経も過敏になり、ささいな事にも衝突、気持ちの切り替えに大変な日々が続きました。そろそろ五カ月になろうとする頃、母の病状も快方に向かい、家族も明るさを取り戻しました。その年の十二月、主治医から経過は順調で頭の方も異常はないです、と言われました。転院か退院かを勧められました。まだ左半身はマヒしているのにも思いつつも、やっと転院先をさがしました。これも三カ月間の入院。病気は全治しているがマヒは治らず自宅療養も無理なため「老健」へと入所しました。その間私も介護疲れで体調を崩し、このまままだと私も誰かの世話になるのではと心配している所へ家族に変わって世話を下さるホームが新しく玉島に出来ることを聞き早速申し込みまし

### 「一陽来福」

福祉と言う言葉が多く使われるようになってから「福」も「祉」、いづれも「さいわい」「しあわせ」と書いてあります。まことに「幸せなる」言葉である。とくに「祉」は神様が止どまることらしい。それゆえに神様を引き止めようとするのだが、気まぐれな神様はなかなか止どまってくれません。豆まきで鬼は追い出し神様を引き止める手段(てだて)が一杯載った「園だより」の発行「年四回」のスタートにつきました。

「年老いたら私が面倒見て上げるから、安心していいよ」と言っていたのに無理でもこのまま介護してあげた方がよいのではと自問自答の思いが続き、あすなろ園を見学して家庭的雰囲気の中で暮らせること、すばらしさに私の気持ちも決まりました。

今では園の職員の皆様、の行き届いたお世話に心から感謝しております。手術から四年足らず多くの人々のお世話になり、さまざまな経験をさせて頂き、しあわせの里「あすなろ園」におちつけた事を大変しあわせに思います。

「一陽来福」  
福祉と言う言葉が多く使われるようになってから「福」も「祉」、いづれも「さいわい」「しあわせ」と書いてあります。まことに「幸せなる」言葉である。とくに「祉」は神様が止どまることらしい。それゆえに神様を引き止めようとするのだが、気まぐれな神様はなかなか止どまってくれません。豆まきで鬼は追い出し神様を引き止める手段(てだて)が一杯載った「園だより」の発行「年四回」のスタートにつきました。

(中藤)